

11

「やまぐち働き方改革」推進プロジェクト

概要

誰もが県内での就職の希望を叶え、その仕事を充実させるとともに、家庭や地域での生活を楽しむことができる社会を構築するため、新しい働き方の普及・定着や働きやすい職場環境づくり等の取組を推進する

重点策

- 39 働きやすい職場環境づくり
- 40 女性の「働きたい」を応援する取組の強化
- 41 高齢者、障害者等が希望に応じて働き続けられる環境づくりの推進

(1) 成果指標の状況

成果指標	進捗状況	指標数	主な指標
	★★★★★(目標を達成)		
	★★★★(計画を上回る)	2	男性の育児休業取得率 等
	★★★(ほぼ計画どおり)	2	65歳から69歳までの働く男女の割合 等
	★★(計画を下回る)		
	★(計画から大幅に遅れ)	1	テレワーク導入企業の割合

(2) 県民実感に係る調査結果

調査区分	調査項目	そう思う	どちらでもない	そう思わない
県民実感度調査(%)	ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組など、誰もが働きやすい職場環境づくりが進んでいると思いますか。	15.2	47.6	35.4
若者や子育て世代に対する県民実感度調査(%)	あなたの職場はワーク・ライフ・バランスが重視されていると感じますか。	49.0	25.5	25.5
	あなたの職場は、テレワーク等を活用した柔軟な働き方ができると感じていますか。	17.1	17.5	65.4

(3) 主な取組と成果

◆働きやすい職場環境づくり

- 「育児休業取得率 100%」及び「1か月以上の育休取得」を推奨する企業を「やまぐち“とも×いく”応援企業」として登録し、育児休業の取得促進や共育でしやすい職場環境づくりの取組を支援。(令和8年3月末現在 1,270 件登録し、「山口県もっと育休奨励金」を 329 件支給)
- 初任給や若年層の賃金引上げを実施した中小企業に対し、「初任給等引上げ応援奨励金」を支給するとともに、働きやすい職場環境づくりのためのマネジメント支援を実施。(497 件支給)
- 時間や場所にとらわれない多様な働き方やテレワーク等のデジタル技術の活用により可能となる働き方など「新しい働き方」の普及・定着に向け、企業の課題を抽出し、専門家が助言等を行うワークショップや、機器のトライアル利用などの伴走支援を実施。(89 社 109 名がワークショップに参加し、うち 81 社を伴走支援)
- 県庁において、多種多様な行政ニーズに的確に対応し、新たな行政サービスの創出に繋げるため、業務の効率化・高度化などを図る『行政 DX・新たな価値を創出する働き方改革』(やまぐちワークスタイルシフト)に取り組み、職員の声を踏まえた取組やデジタルを活用した取組などの働き方改革を推進。
- 若者、女性、高齢者等多様な人材が活躍できる職場環境づくりに成果を上げている「誰もが活躍できるやまぐちの企業」の認定企業数が令和8年3月末現在 133 社となった。

◆女性の「働きたい」を応援する取組の強化

- 女性の時間的制約に応じた雇用を創出するとともに、子育て経験等を強みとして仕事への活用につなげる就業を支援するため、未就業女性と県内企業との新たな出会いの場となるマッチングイベントを県内2会場で開催。(女性70名、企業66社が参加し、43名の新規就業を達成)
- 企業等における**女性の職域拡大や就業継続**の取組を促進するため、「**女性活躍促進施設整備補助金**」により、女性専用トイレの整備等、働きやすい職場環境づくりを支援。(支給件数：19件)
- **未就業等の女性に対し、プログラマー養成講座**を実施し、インターンシップ等の就業支援を実施。(受講者57名、修了者35名、就職者21名)
- 女性活躍の取組を全県に波及させるため、産学公の代表者で構成する「やまぐち女性活躍応援団」による地域シンポジウムを開催し、女性活躍に積極的に取り組む企業等の好事例を経営者や大学生等にPRすることにより、各事業所の取組を促進。(参加者133名、内オンライン49名)

◆高齢者、障害者等が希望に応じて働き続けられる環境づくりの推進

- **シニアの希望に応じた就業の実現**に向け、就職を応援するセミナーを開催。(6回実施、86人参加)
- **障害者の雇用を推進する職場リーダーを養成**する講座を開催し、企業の取組を促進。(41社57人参加)

(4) 総評

総
評

誰もが県内での就職の希望を叶え、仕事と家庭生活の両立が可能となる魅力ある雇用の場づくりに向けた取組を進めた結果、「やまぐち“とも×いく”応援企業」の登録企業数が大幅に増加するなどの成果が得られたが、依然として、ワーク・ライフ・バランスに対する県民の実感度が高まっていないことや、高齢者、障害者等が担い手として活躍するための就業環境整備への対応が課題となっている。

(5) 課題と今後の展開方向

課
題
と
今
後
の
展
開
方
向

◆働きやすい職場環境づくり

- 男女ともに仕事と育児・家事の両立が可能となる職場環境づくりが促進されるよう、育児休業の取得促進や子育てしやすい職場環境づくりに取り組む企業を支援する必要がある。
- 県内中小企業における人材の確保・定着に向けては、若年層だけでなく幅広い世代の賃金引上げに向けて取り組む企業を支援する必要がある。
- 人手不足等を克服するため、働き方改革実践モデルの創出・展開を図るとともに、デジタル技術を活用した業務改善など県内企業のワークスタイルシフトを推進し、多様な人材が活躍できる職場環境づくりを促進する必要がある。
- 人口減少やデジタル技術の進展などにより社会が大きく変化する中、多種多様な行政ニーズに的確に対応し、新たな行政サービスの創出に繋げるため、県庁が率先して進めているやまぐちワークスタイルシフトの成果を民間企業・団体等に波及させていく必要がある

◆女性の「働きたい」を応援する取組の強化

- 女性の希望に応じた働き方を実現できるよう、就業に向けたスキルアップや女性が働きやすい雇用環境づくりを支援するとともに、多様な就業機会を提供する必要がある。
- 未就業等の女性の活躍機会創出に向けた女性デジタル人材育成の推進にあたり、生成AI活用をはじめとしたデジタル技術の進展を踏まえ、企業の人材ニーズを的確に捉えたデジタル人材育成の取組実施が必要である。

◆高齢者、障害者等が希望に応じて働き続けられる環境づくりの推進

- 働く意欲のある高齢者、障害者等の多様な人材が産業を支える担い手として活躍できるよう、就業環境の整備を支援するとともに、多様な就業機会を提供する必要がある。

(参考) 令和8年度の主な新規・拡充取組

新 生涯を通じて働ける！シニア就業総合支援事業

企業における受入れ体制整備への支援と未就業シニアの就業支援を一体的に進めるなど、生涯を通じて働ける環境づくりを推進

新 働きがいをもつ職場づくり推進事業

デジタルツールの導入により、企業の労務課題の見える化などを支援し、働きがいをもつための職場づくりを推進

拡 賃金見直しによる人材確保・定着支援事業

物価高騰下における人材確保・定着に向け、賃金引上げ及び従業員が安心して働ける環境づくりを行う中小企業等を支援

新 やまぐち正規シャインもっと応援事業

物価高騰下における人材確保・定着に向け、正社員転換による賃金引上げ環境整備を図る中小企業等を支援

拡 女性デジタル人材育成事業

未就業等の女性の活躍機会創出のため、デジタル分野への女性の職域拡大に係る機運の醸成を図るとともに、企業の多様なニーズに応じたデジタル人材の育成と能力や希望に応じた就業支援を実施